



大雪に係る鳥取県情報連絡会議

【日 時】令和7年2月17日(月) 午後4時20分～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

【参加者】知事、副知事、統轄監、関係部局、

鳥取地方気象台、鳥取運輸支局、NEXCO西日本(株)、

中国電力(株)・中国電力ネットワーク(株)、NTT西日本(株)

(配信) 総合事務所、市町村、県警、消防局、自衛隊（米子駐屯地）、

鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所、

JR西日本(株)山陰支社

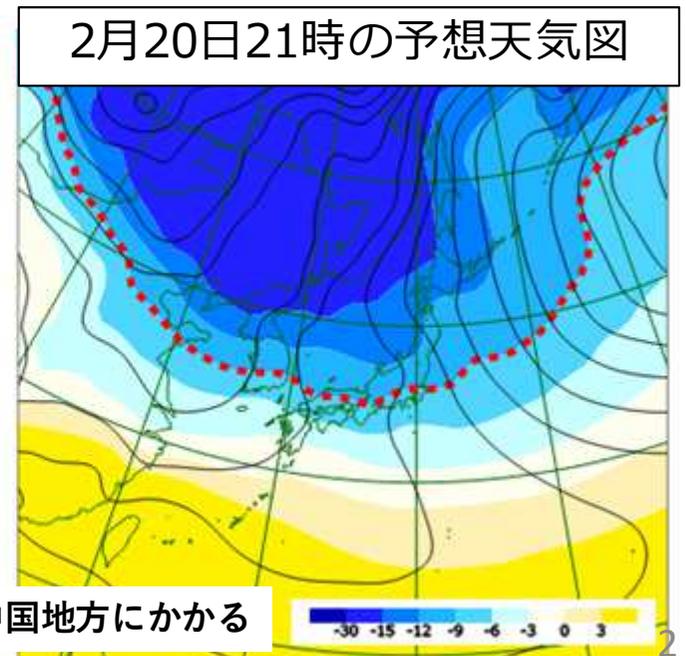
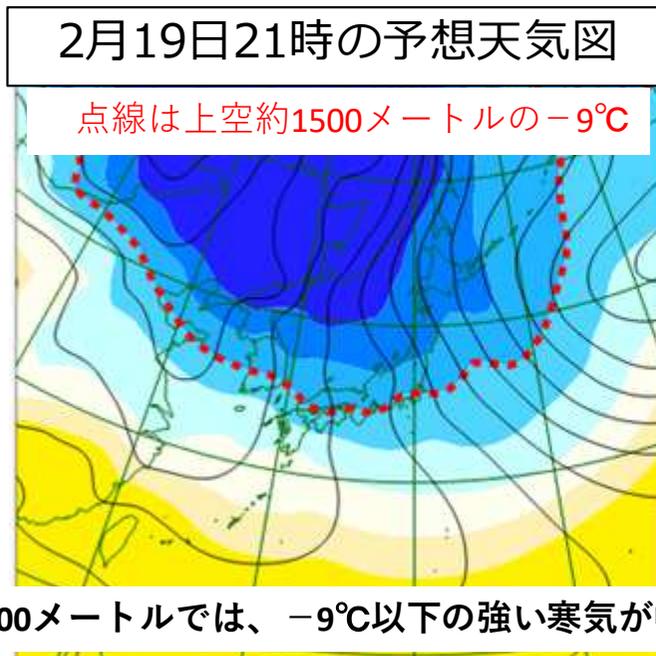
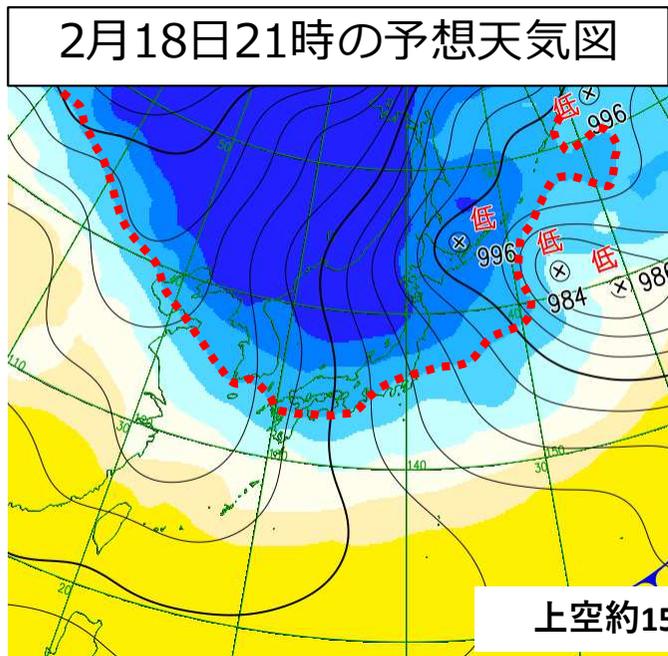
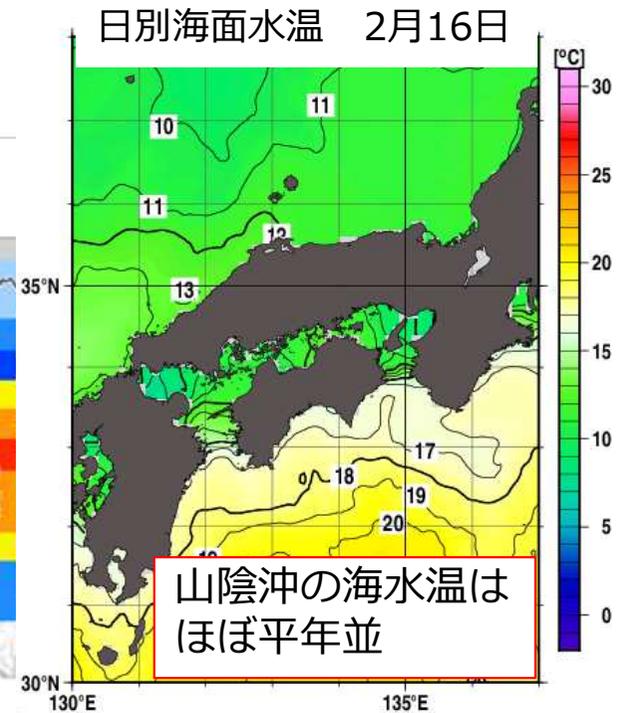
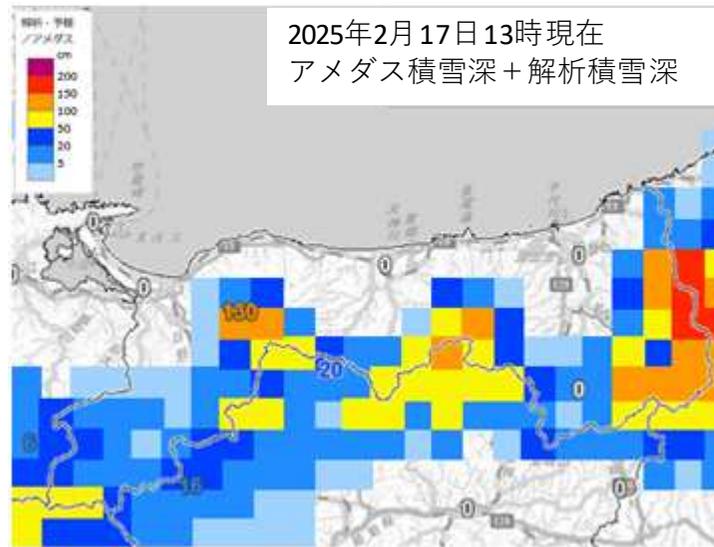
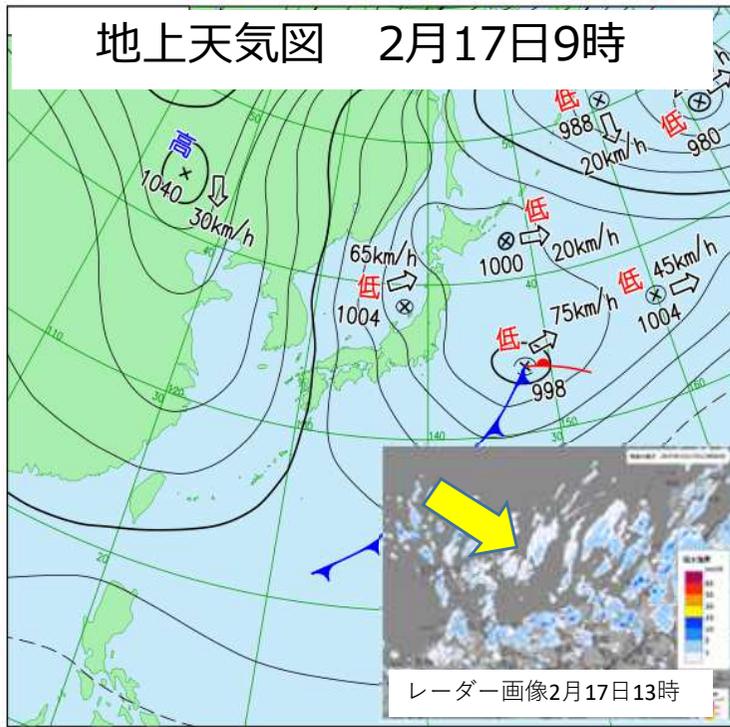
【次 第】

(1) 最新の気象状況及び今後の予測等

(2) 市町村・県民への注意喚起

(3) 警戒・即応体制の確保と確認

実況と予想天気図



明後日(19日)までの予想

	17日					18日					19日									
	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時			
	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く							
早期注意情報 [大雪]														[中]	[中]	[中]	[中]			
大雨(浸水) (ミリ)	東部	5	5	5	5	5	1	1	1	1	5	1	5	10						
	中・西部	5	5	1	1	5	1	1	1	1	5	1	5	10						
大雪 (センチ)	東部	平地	0	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	5	5					
		山地	2	4	4	4	5	4	4	6	3	4	2	8	10					
	中・西部	平地	0	1	0	1	2	1	2	4	1	2	2	5	5					
		山地	1	5	3	3	5	4	5	6	2	4	3	8	10					
雷	鳥取県	注	注	注																
風 (メートル)	東部	陸上	15	16	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12				
		海上	18	18	18	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15					
	中・西部	陸上	15	16	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12					
		海上	18	18	18	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15					
波浪 (メートル)	鳥取県	4	4	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4						
なだれ																				

警報級
 注意報級
 ❄️ 雪を伴う

【雪】

19日を対象に大雪(着雪)注意報を発表の見込み。寒気が強い為、警報級の大雪や短時間に降雪が強まる可能性があります。※実況により山地ではなだれ注意報発表の可能性があり。

【風・波】

18日にかけて強い風が吹き、海上では19日にかけてしけとなる見込み。風雪、高波に注意。

【雷】

落雷や突風に注意。

■ 24時間降雪量(多い所) ■ (17日12時~18日12時)

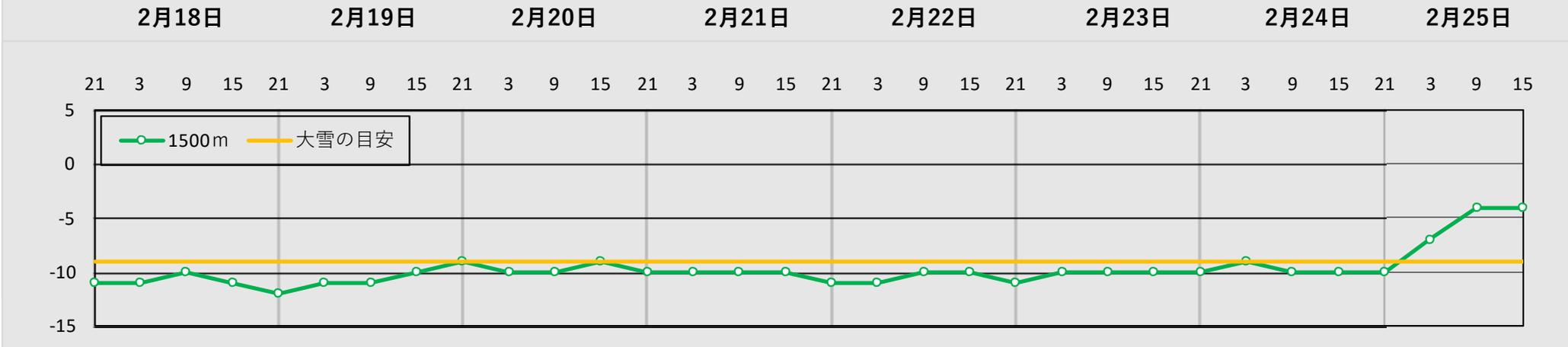
東部 平地 10センチ
山地 30センチ
中・西部 平地 10センチ
山地 25センチ

■ 24時間降雪量(多い所) ■ (18日12時~19日12時)

東部 平地 20センチ
山地 40センチ
中・西部 平地 20センチ
山地 40センチ

上空の気温予想と週間天気予報

上空（約1,500メートル付近）の気温予想（松江市付近）



強い寒気の流入は、週明け頃まで続く見込み

2月17日11時発表 週間天気予報

2月17日11時発表 早期注意情報

日付	今日 17日(月)	明日 18日(火)	明後日 19日(水)	20日(木)	21日(金)	22日(土)	23日(日)	24日(月)
天候	風雪強い	雪	曇時々雪	曇時々雪	曇時々雪	曇時々雪	曇時々雪	曇一時雪
降水確率(%)	-/60/60	60/60/70/80	80	80	50	70	60	50
曇り度	-	-	-	A	C	A	B	C
鳥取 気温 (℃)	最高	8	4	6	4	6	5	4
	最低	-	0	-1	0	-1	0	-1
向こう一週間（明日から7日先まで）の平年値								
降水量の7日総合計			最低気温			最高気温		
平年値 23.43mm			12℃			9.7℃		

鳥取県東部	17日					19日	20日	21日	22日
	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雪	雪解凍の可能性					-	-	-	-
	1時解凍大	15以下	15以下	15以下	15以下	15以下			
	3時解凍大	25以下	25以下	25以下	25以下	25以下			
大雪	雪解凍の可能性					-	-	-	-
	6時解凍大	2	4	5	4	9	[中]	[中]	
	24時解凍大	7	9	8	8	15			
鳥取県中・西部	17日					19日	20日	21日	22日
	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雪	雪解凍の可能性					-	-	-	-
	1時解凍大	15以下	15以下	15以下	15以下	15以下			
	3時解凍大	25以下	25以下	25以下	25以下	25以下			
大雪	雪解凍の可能性					-	-	-	-
	6時解凍大	7	6	9	10	15	[中]	[中]	
	24時解凍大					20から30			

【雪】

- ◆ 今後、冬型の気圧配置が強まり、断続的に雪が降る見込み。19日から20日にかけて**警報級の大雪となる可能性あり**。積雪や路面の凍結による交通障害に十分注意し、着雪による倒木や電線切断に注意。ビニールハウスは倒壊のおそれがあるため、注意が必要。なだれ注意報を発表する可能性がある。

【風、波】

- ◆ 冬型の気圧配置が強まり、18日にかけて風雪注意報を、19日にかけて、波浪注意報を継続する見込み。

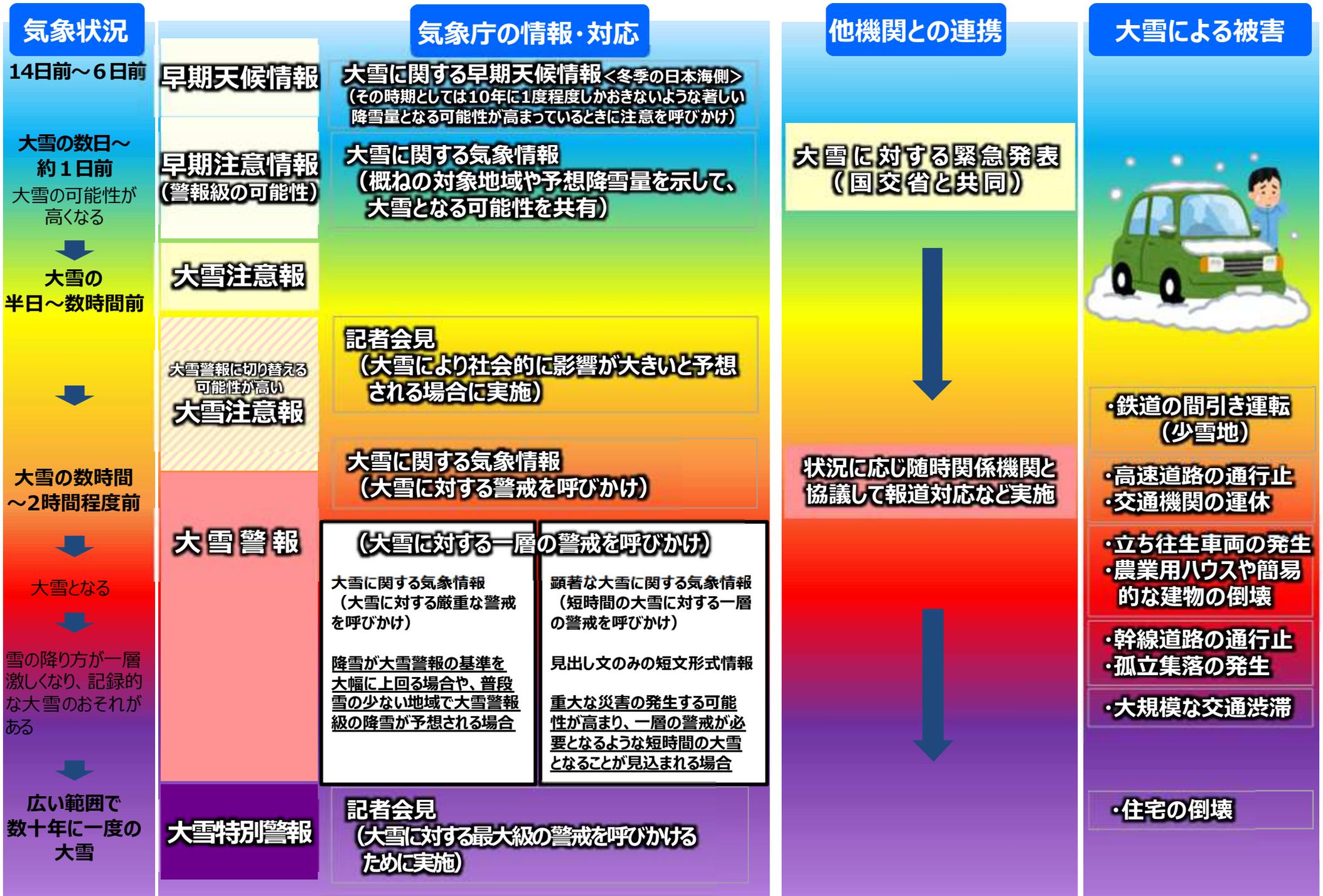
【雷】

- ◆ 上空の強い寒気の影響で大気の状態が不安定となるため、18日以降も雷注意報を発表する可能性がある。

※低温

- ◆ 24日頃にかけて、沿岸部でも最低気温が0℃以下に下がる見込み。路面の凍結や断続的な降雪により積雪状態が長引くことに留意。

最新の気象情報は、HP等で確認をお願いします。



情報発表のタイミング

2週～6日前

5日前

3日程度前

1、2日前

数時間前

大雪

大雪に対する一層の警戒を呼びかけ

- 「大雪に関する気象情報」発表
(大雪に対する厳重な警戒を呼びかけ)
- 「顕著な大雪に関する気象情報」発表
(短時間の大雪に対する一層の警戒を呼びかけ)

数十年に一度の降雪量となる大雪

社会的に影響を与える降雪が予想される場合は、段階的に情報を発表します。

「早期天候情報」発表

大雪に関して、近畿日本海側と山陰の地域を対象に注意を呼びかけます。
発表日（原則として月・木曜日の14時30分頃）の6日先から14日先までを対象として、5日間降雪量が「かなり多い」となる確率が30%以上と見込まれる場合に発表します。

※降雪量が「かなり多い」とは、その時期にその地域で10年に1回程度の降雪量。

「早期注意情報（警報級の可能性）」発表（明後日以降5日先まで）

警報級の現象となる可能性を、「高」「中」「－」で発表します。

「気象情報」発表

強い冬型の気圧配置などにより、社会的に影響を及ぼす降雪が予想される場合に発表します。

「早期注意情報（警報級の可能性）」発表（明日まで）

警報級の現象となる可能性を、「高」「中」「－」で発表します。

「気象情報」発表

多雪地帯で大雪警報基準以上の降雪が予想される場合、または雪が少ない地域で大雪注意報基準以上の降雪が予想される場合に「大雪に関する気象情報」を発表します。また、雪に対する備えのできていない寒候期初期や普段は雪がほとんど積もらない地域での積雪など、社会的に影響を及ぼす降雪が予想される場合は「雪に関する気象情報」を発表します。

「警報、注意報」発表

警報・注意報それぞれの基準を超える大雪が降ると予想される場合に大雪警報・注意報を発表します。

雪を伴って風が強く、風雪により交通障害等が発生するおそれがある場合は暴風雪警報・風雪注意報を発表します。

大雪注意報	東部	鳥取地区	平地 12時間降雪の深さ15cm 山地 12時間降雪の深さ25cm	風雪注意報	東部	鳥取地区	陸上 12m/s * 3, 海上 15m/s 雪を伴う
		八頭地区				八頭地区	
中・西部	倉吉地区	倉吉地区	平地 12時間降雪の深さ15cm 山地 12時間降雪の深さ25cm * 1	中・西部	米子地区	陸上 12m/s, 海上 15m/s 雪を伴う	
		日野地区				12m/s 雪を伴う	
		鳥取地区				陸上 20m/s, 海上 25m/s 雪を伴う	
大雪警報	東部	鳥取地区	平地 12時間降雪の深さ25cm 山地 12時間降雪の深さ40cm	暴風雪警報	東部	八頭地区	20m/s 雪を伴う
		倉吉地区				陸上 20m/s, 海上 25m/s 雪を伴う	
		米子地区					20m/s 雪を伴う
	中・西部	日野地区	20m/s 雪を伴う				

* 1 大山（アメダス）の観測値は35cmを目安とする。
* 2 大山（アメダス）の観測値は55cmを目安とする。

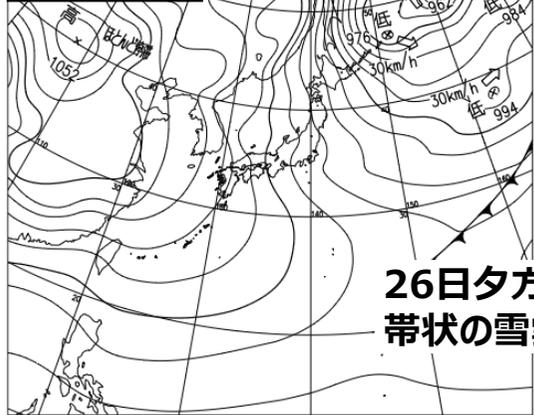
* 3 湖山（アメダス）の観測値は15m/sを目安とする。

「特別警報」発表

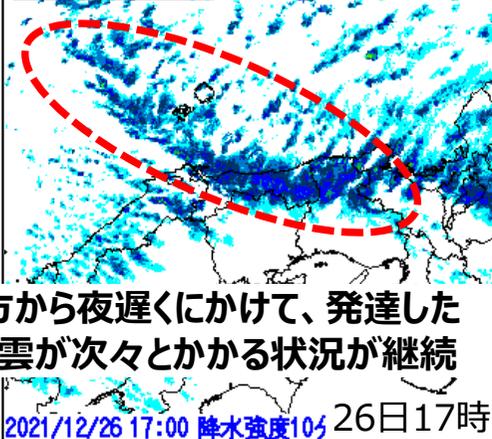
府県程度の広がりをもって50年に一度の積雪深となり、かつ、その後も警報級の降雪が丸一日程度以上続くと予想される場合に大雪特別警報を発表します。

「顕著な大雪に関する気象情報」発表例 2021年12月25～26日 鳥取県

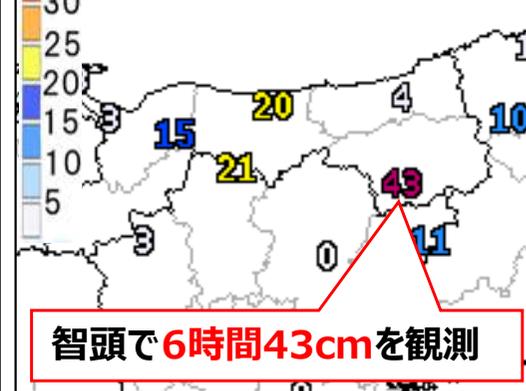
26日18時
地上天気図



レーダー強度



26日22時までの
6時間降雪量

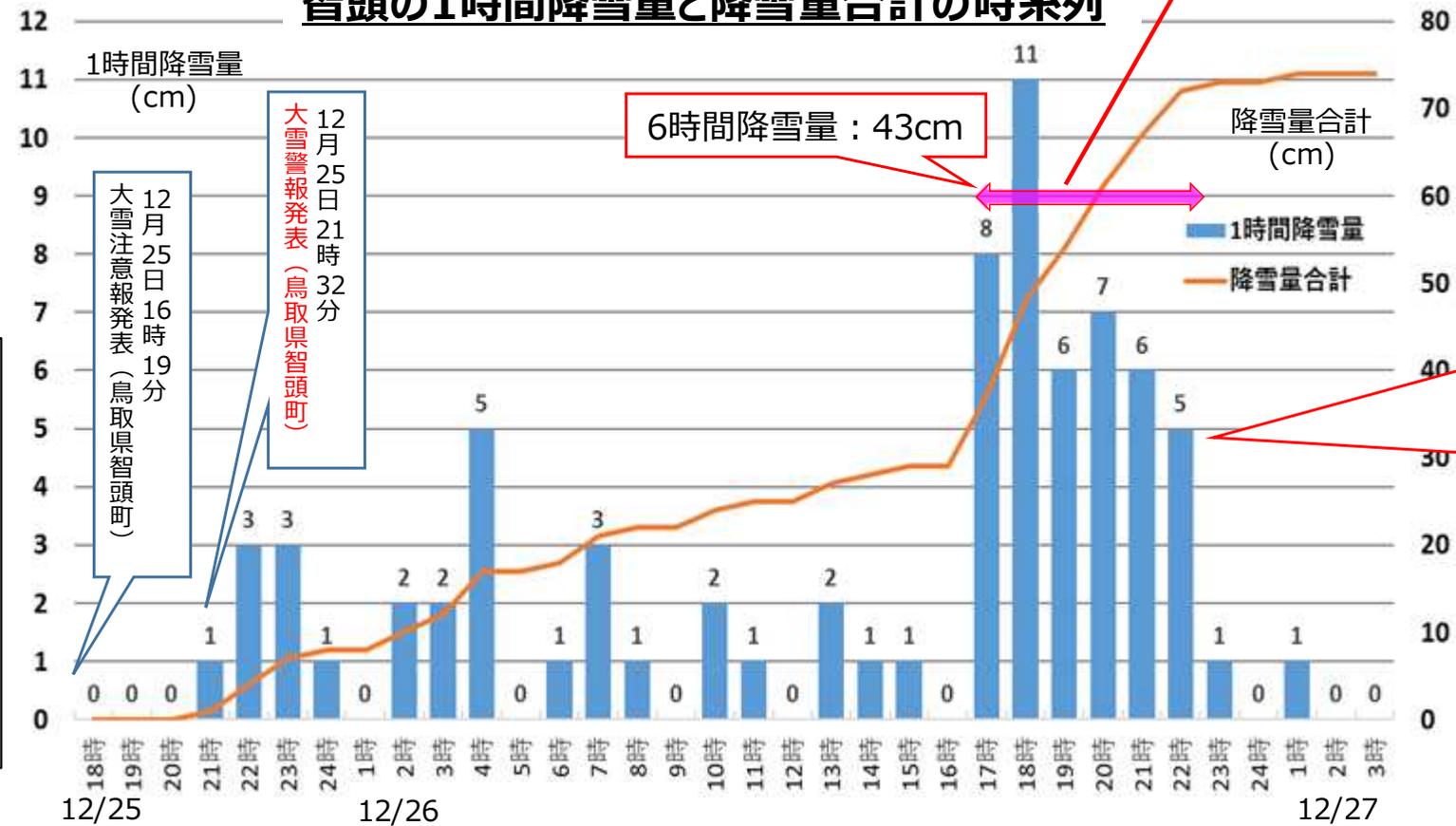


発表の目安

中国地方
松江・鳥取・広島・岡山

アメダス地点で6時間降雪量が、平地で30cmまたは山地で40cmに達し、その後も警報級の降雪が続いて、12時間降雪量が警報基準を超過すると予想するとき

智頭の1時間降雪量と降雪量合計の時系列



12月24日
大雪に関する緊急発表

12月25日16時19分
大雪注意発表表(鳥取県智頭町)

12月25日21時32分
大雪警報発表表(鳥取県智頭町)

12月26日22時17分
鳥取県顕著な大雪に関する気象情報発表

お知らせ

＜関係機関連絡先＞

【中国地方】鳥取県庁防災課、鳥取県社会福祉課、鳥取県建設課、鳥取県消防本部、鳥取県警察本部、鳥取県消防本部、鳥取県消防本部、鳥取県消防本部

【山陰地方】山陰県庁防災課、山陰県消防本部、山陰県消防本部、山陰県消防本部、山陰県消防本部

【山陽地方】山陽県庁防災課、山陽県消防本部、山陽県消防本部、山陽県消防本部、山陽県消防本部

【山梨地方】山梨県庁防災課、山梨県消防本部、山梨県消防本部、山梨県消防本部、山梨県消防本部

【北陸地方】北陸県庁防災課、北陸県消防本部、北陸県消防本部、北陸県消防本部、北陸県消防本部

【近畿地方】近畿県庁防災課、近畿県消防本部、近畿県消防本部、近畿県消防本部、近畿県消防本部

【四国地方】四国県庁防災課、四国県消防本部、四国県消防本部、四国県消防本部、四国県消防本部

【北海道】北海道庁防災課、北海道消防本部、北海道消防本部、北海道消防本部、北海道消防本部

【東北地方】東北県庁防災課、東北県消防本部、東北県消防本部、東北県消防本部、東北県消防本部

【関東地方】関東県庁防災課、関東県消防本部、関東県消防本部、関東県消防本部、関東県消防本部

【中部地方】中部県庁防災課、中部県消防本部、中部県消防本部、中部県消防本部、中部県消防本部

【中国地方】中国県庁防災課、中国県消防本部、中国県消防本部、中国県消防本部、中国県消防本部

【九州地方】九州県庁防災課、九州県消防本部、九州県消防本部、九州県消防本部、九州県消防本部

～大雪に関する緊急発表～
～不要不急の外出はお控え下さい～

- 26日夕方から27日明けにかけて、山陰や山陽北麓を中心に大雪となる見込みです。特に山陰では26日は短時間に降雪が強まるおそれがあります。【別紙-1】
- 道路利用者の皆様には不要不急の外出は避けて下さい。
- 中心をはずす外出される場合には、凍結タイヤの設置や、タイヤチェーン装着をお願いします。
- チェーン装着の実施や応急処置をお願いします。【別紙-2】
- 通行ルートの見直しをお願いします。【別紙-3】
- 公共交通機関においても、大規模かつ長時間にわたる遅延や、運休が発生するおそれがあります。
- 最新の気象情報及び交通情報に注意し、外出が必要な場合には、十分な事前の準備を持って行動頂くようお願いいたします。

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その1)

1 事前の準備

災害の未然防止、災害発生時の確実な対策実施のため、事前の準備をお願いします。

孤立集落発生等に備えた支援準備

集落への注意喚起や対策の再確認

- ・ 孤立集落との連絡手段の事前確認、非常通信手段の確保・配備
 - ・ **支え愛避難所**の把握・支援方法の確認
 - ・ 孤立が予想される集落等への道路状況等に留意
 - ・ ライフライン障害発生に備えた救援物資（食糧、飲料水、暖房機器（ストーブ等）モバイルバッテリー、小型発電機等）及び避難所の提供準備
- ※ 県では緊急用に衛星携帯電話6台、**スターリンク（衛星通信機器）**5台、EV用の外部給電器10台、ポータブル電源10台を貸出可能。

初動体制の確立

夜間や時間外を踏まえた、参集・対応体制の確認

- ・ 職員参集体制（時間外参集、呼び出し基準、参集人員）
- ・ 気象情報の収集伝達方法・体制
- ・ 常時オンライン情報共有の接続準備（機材、URLなど）

避難体制の確立

住民の避難が確実にできるよう、体制の確認

- ・ 避難情報の発令基準
- ・ 消防団等への連絡手段
- ・ 避難所の開設準備、開設手順、開設の連絡方法 等

避難行動要支援者等の支援

高齢者、障がい者等の避難行動要支援者や、要配慮者利用施設など、避難が困難な方の支援について準備

- ・ 個別避難計画作成者等への情報伝達手段、避難支援体制等
- ・ 要配慮者利用施設等への情報伝達体制、避難誘導支援等

(1) 市町村への依頼事項(その2)

2 被害状況（孤立集落、車両停滞等）の迅速な報告

被害規模を早期に把握し、迅速な救助や関係機関の速やかな応援を行うため、**被害等の迅速な報告**をお願いします。（定時報告と、緊急時の随時報告）

3 避難情報等の発信と周知

住民の身体・生命の安全確保のため、確実に避難行動が行われるよう、**的確な避難情報の発信と周知**をお願いします。

- 夜間・危険な状況での避難とならないよう、早めの避難情報発信を検討して下さい。
※状況急変時は、夜間でも避難情報の発信が必要
- 避難情報発信にあたっては、気象情報等を収集し、必要に応じて県又は気象台に助言を求めてください。
- 確実に住民へ避難情報が伝達されるよう、防災行政無線他様々な手段による伝達をお願いします。
- 障がいのある方への災害情報の伝達については、障がいの特性に応じた合理的な配慮をお願いします。
- 通勤・通学時に大雪が予想される場合等は、無理な外出を控える等の呼びかけを検討ください。
- 小中学校の臨時休業の基準や連絡体制等を改めて確認してください。

(1) 市町村への依頼事項(その3)

4 避難所の開設及び環境整備等

避難所の開設と、避難行動が促進されるよう避難所環境の確保をお願いします。

避難所環境の確保

避難行動促進のため、避難者ができるだけ快適に過ごせる**避難所環境の整備**

- ベッド、テント、パーティションなどによるプライバシー環境の確保
- 暖房機器の設置
- 福祉避難所の開設 等

※ 県では、停電時の給電対策として、EV用の外部給電器10台、ポータブル電源10台を貸出可能。

避難所の感染症対策

人が多く集まる避難所での**基本的な感染症対策**

- ① 可能な限り多くの避難所を開設
- ② 避難者の健康状態の確認
- ③ マスク着用の推奨、頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底
- ④ 避難所内での定期的な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保

5 大規模な車両滞留時の支え愛協力

大規模な車両滞留が発生した場合、ドライバーへの温かい支援（トイレ、食料・飲料水、毛布、休憩場所の提供 等）について、協力をお願いします。

(2) 県民への注意喚起等

1 最新の気象情報等に注意

最新の気象情報や道路情報・交通情報などを確認して行動をお願いします。

気象情報

- ▶ **気象庁ホームページ** <https://www.jma.go.jp/>
警報・注意報/今後の雪（降雪短時間予報）など



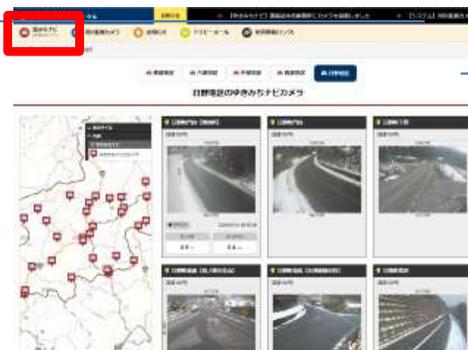
避難情報・避難所開設

- 各市町村ホームページ
- 防災行政無線
- エリアメール など

▼サイト内メニューの
雪みちなび
(ゆきみちなび) からアクセス!

積雪の状況

- ▶ **鳥取県防災情報ポータル**
<https://tori-bousai.jp/>



県の発信ツール

鳥取県の防災情報お届けツールは
こちらのQRコードから
<https://www.pref.tottori.lg.jp/210753.htm>



避難情報・避難所開設状況/交通情報/
道路情報/ライフライン情報 など

- ▶ **ホームページ「とりネット」**
<https://www.pref.tottori.lg.jp/>

注意情報などのまとめページを設置（トップ
ページの「防災・救急」又は特設リンクから）

- ▶ **「あんしんトリピーメール」**

スマホ、携帯電話等に気象情報・防災情報
等をメールで配信

- ▶ **防災アプリ「あんしんトリピーなび」**

「あんしんトリピーメール」のプッシュ通知や最寄
りの避難所情報など
9言語に対応



▲特設リンク

その他

- ▶ **テレビのデータ放送**
リモコンの「dボタン」から



- ▶ **各種スマートフォンアプリ**
Yahoo!防災速報 など



<https://emg.yahoo.co.jp/>

- 県内約300か所の道路カメラ画像を
提供
- 路上積雪深や路面温度を表示

(2) 県民への注意喚起等

2 降雪時の注意事項（1）

不要不急の外出を控える

食料・水等の生活必需品の事前購入

- 買い物が困難になるほか、商品配送が大幅に遅れる可能性があるため、食料・水、医薬品などを降雪前に購入

大雪による視界不良時は不要不急の外出、車の運転をなるべく控える

- 雪道で運転するときは、必ず冬用タイヤの装着やチェーンを準備
- 倒木等による停電や通信障害も想定されるため、明るいうちに防寒や照明など停電時の対策を実施（緊急の場合は近所の方等に助けを求める）
- 低温が見込まれるので、水道管や路面の凍結に注意

雪道での車の運転に注意

出来るだけ運転を控える

- 気温が下がっている時は路面の凍結に注意。特に日陰や峠道、橋の上は凍結しやすいので、慎重に運転・通行
- スコップ・飲食料・毛布などの車内準備や、車のガソリンをこまめに満タンにしておくなど、大雪時の渋滞や立ち往生に備える
- 万が一、車が雪で埋まったら、一酸化炭素中毒防止のため、できるだけエンジンを切り、マフラー周辺を定期的に除雪

停電への備え

万一の停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー、携帯電話の充電器、電気を用いない暖房機器（石油ストーブ）・防寒具（毛布・カイロ）などを準備

孤立時への備え

- 大雪による倒木により、道路の通行止めが発生する可能性があるため、食料、水、燃料等を十分に備蓄するとともに連絡手段を確保
- 親戚や知り合い、ホテルなどへの事前避難も検討

なだれや屋根からの落雪に注意

- 斜面下の付近にお住まいの方は、建物の2階などの高く、斜面から離れた場所で生活するよう心掛け、なだれ注意報等の気象情報やなだれの前兆現象（雪の裂け目や雪の固まりが転げ落ちるなど）に注意し、早めの避難に努める
- 新雪や晴れの日雪のゆるみによる屋根等からの落雪、つららの落下、電線からの落雪に注意

(2) 県民への注意喚起等

2 降雪時の注意事項 (2)

水道管の凍結・破裂に注意

-4度以下の低温が予想される場合は特に注意

- 凍結を防ぐには、水道管や蛇口の部分に保温材を取り付けたり、少しずつ水を出し続けておくと凍結しにくくなる
- 凍ってしまったら、自然に溶けるのを待つか、凍った部分に布やタオルをかぶせて、その上からぬるま湯をかけてゆっくり溶かす
- 給湯器の配管の凍結にも注意

除雪作業中の事故防止対策

- 雪下ろしなどの除雪作業は複数人で、はしごを固定し、ヘルメット・命綱を正しく装着
- 除雪機を使うときは周囲に人がいないことを確認し、雪詰まりの取り除きはエンジンを切る
- 作業のときには携帯電話を持つ

▶ 県ホームページでも
雪に関する注意情報を提供中

<https://www.pref.tottori.lg.jp/yuki/>



船舶の転覆・沈没に注意

- 定期的な係留状況の確認、早目の準備（陸揚げ保管、係留の強化等）
- 単独作業を避け、必ず救命胴衣を着用

食料・水等の備蓄

長期の降雪で外出が困難になったときに備え、食料・水・生活必需品等を備蓄
(最低3日分、推奨7日分)

【備蓄の例】

飲料水 3日分 (1人1日3リットルが目安)

非常食 3日分の食料として、ご飯 (アルファ米など)、
ビスケット、板チョコ、乾パン など

その他 トイレットペーパー、ティッシュペーパー・マッチ、ろうそく・カセットコンロ など

(2) 県民への注意喚起等

2 降雪時の注意事項 (3)

大雪では、スタック等で交通障害を起こしたり、立ち往生に巻き込まれる場合があります。

- 大雪に関する情報に十分留意いただき、万が一スタック等が発生した場合に備え、今のうちに連絡体制の再確認等をお願いします。
- ・輸送や通勤など、大雪時には十分対策を講じ、無理のないように留意してください。

(4) 県外からおいでになる皆様へ

県ホームページに掲載して注意喚起を実施

- 最新の気象情報や道路情報、交通情報を確認してください。
- 大雪の時は、予定を変更したり、不要不急の外出、車の運転をなるべく控えるよう強くお願いします。
- 車でお越しになる場合は、必ず冬用タイヤの装着やチェーンの準備をしてください。
- 大雪のときは大型車両の来県は控えてください。
 - ※県内では大型トラックや大型トレーラーによる立往生が多発しています。
他地域を経由した広域迂回を検討してください。
 - ※なお、鳥取県に入ってくる時は、道路情報の十分な確認と冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの準備を必ずお願いします。

(冬山の注意事項) 登山者・バックカントリースキーヤー等の皆様へ

冬山登山、バックカントリースキー、スノーシューハイクなどを楽しまれる方も多いと思いますが、**吹雪・雪崩・滑落など遭難事故のリスクが高く、安全に楽しむための準備・トレーニングが重要です。**



- ・登山やレジャー等で山に入る際は、危険性を十分理解し、ルールやマナーを守った上、安全を最優先に行動しましょう。
- ・気象状況によっては、入山を中止しましょう。

突然発生する「表層雪崩」に注意してください

< 登山等の際は、次のことを必ず守りましょう。 >

- **登山届を必ず提出** (迅速な救助につながります)
- 十分な装備(特に防寒装備と雪崩ビーコン)、万全な体調
- 単独行動は避け、余裕ある計画
- 気象状態を常に確認
- 携帯電話と予備バッテリーを準備
- 天候悪化、体調不良時は無理せず引き返す



山岳遭難が多発(昨年38件)しています！今シーズンもすでに4件
※ 12月24日、大山で山頂付近から70代男性が滑落して死亡

3 大雪時の警戒・即応体制の確保

県の体制

社会生活に大きな影響が生じる場合等、状況に応じて体制強化。

各部局、各市町村では、連絡・即応態勢の確保・再確認。

- ◆ 気象予報の変化を早め早めに収集・分析し、本県への影響について警戒・監視を行う。
- ◆ 大雪警報、暴風(雪)警報(風が陸上25m/s以上)が発表された場合、県の体制を「警戒体制」に移行する。

<大雪時の体制移行のめやす>

- **注意体制** 大雪注意報の発表、公共交通機関の予定運休情報を入手した場合
- **警戒体制(1)** 大雪警報、暴風雪警報(陸上最大風速25m/s以上)の発表
- **警戒体制(2)** 顕著な大雪に関する情報の発表、
災害発生またはそのおそれがある場合 等〔災害警戒本部を設置〕
- **非常体制** 特別警報の発表、甚大な被害が発生した場合等〔災害対策本部を設置〕

- ◆ 関係機関の合同対策協議(情報共有等)のため、必要に応じてWeb会議(常時接続)を開設。

道路の除雪体制

前回(2/5~2/9)の大雪を受けた体制の見直し

■ 事前の広域迂回のメッセージを強化

- 大雪の際は主要峠を利用しないよう強く呼びかけ(隣県と調整済)
- 記者発表、県内・隣接県の道の駅、高速道路のSA・PA、道路情報板などで情報を掲示
- 本県利用が想定される中国・四国・近畿・九州地区のトラック協会に呼びかけ

■ 高規格道路通行止め時の迂回路見直し

【例】

- 米子道通行規制時は積雪状況など確認の上で国道313号を迂回路として誘導(従来は国道181号、岡山県と調整済)
 - 国道313号の除雪を重点実施
 - 迂回路の案内はトリピーメール・道路情報板・道の駅・SA・PAなどを通じて周知

■ リエゾン派遣による情報連絡体制の強化

- 県管理以外の道路で滞留事案が予見される場合は速やかにリエゾンを派遣
- 常時接続による関係機関への共有に加え、リエゾンにより詳細な情報を収集
- 初動段階で対応状況・今後の見込みなどの情報を共有し、支援メニューを準備

道路の除雪体制

※赤字:見直し箇所

1 除雪体制

① 除雪車の体制

- 各道路管理者(国・県・NEXCO)が出動可能な除雪機械を配備

② 早期の除雪出動(出動基準5~10cm程度)

- 気象状況に応じた早めの出動を全除雪業者に指示

③ 全除雪車へのGPSシステムの配備や、路面状況を把握するためのライブカメラを整備・増設

- 除雪作業の効率化を図るため、車道除雪を行う全除雪車へのGPSシステムの配備
- ライブカメラ 国534台(鳥国377台、倉国157台)、県266台(←R5:255台)

④ 重点除雪区間の早期交通確保

- 豪雪時に広域的な交通と緊急車両等の交通を確保するため、優先的に除雪作業を行う重点除雪区間を設定
- 降雪・積雪が集中した場合、関係機関と協議した上で集中除雪を行い、除雪完了後、早期に交通開放を行う

⑤ 凍結防止剤の散布

- 凍結に備え、国管理道路、国道181号、180号、183号をはじめ、国道482号内海峠や国道313号犬狹峠、国道179号人形峠等の県境部において重点的に凍結防止剤の散布を実施

⑥ 排雪場の確保

- 河川敷などに排雪場を確保し、関係機関とも情報共有

⑦ 大型車待避所の確保

- 鳥取道や鳥取西道路等の集中除雪(通行止め)時に大型車が退避できるスペースを確保
(布勢総合運動公園、河原除雪基地、武蔵武道館、湯梨浜町臨海公園 等)

⑧ 大雪に関する気象情報発表時、県土整備部道路局道路企画課に「情報連絡本部」を設置

- 気象情報の発表時は、県土整備部・各事務所職員が待機し情報収集
- 災害対策本部と関係機関(气象台、国、県(危機・県土、警察)、市町村、NEXCO、岡山県等)で除雪・交通状況等を共有し、連携して対応に当たる(リモート常時接続による情報共有)
- 通行止めを行う場合には、早期に情報共有を図り、関係機関で連携して体制を強化
- 県管理以外の道路で滞留事案が予見される場合は速やかに県からリエゾンを派遣

道路の除雪体制

2 各道路管理者と連携した体制

① 事前の広域迂回の情報発信を強化

- ・ 大雪時は主要峠を利用しないよう強く呼びかけ

② 高規格道路通行規制時の広域迂回の強化

- ・ 記者発表、道路情報板への表示、チラシ配布により隣接県を含む地域で広域迂回の呼びかけ

③ 事故・スタック発生時の初動の迅速化

- ・ 速やかに交通規制が行えるよう各インターチェンジへ迅速に誘導員が配置できる体制を構築
- ・ 立ち往生が予想される箇所に牽引用車両として除雪機を事前待機（国道9号、53号、鳥取道）
- ・ 初動段階で対応状況・今後の見込みなどの情報を共有し、支援メニューを準備

④ 鳥取道及び山陰道の通行止め

- ・ 鳥取自動車道：佐用JCTから智頭ICまたは河原IC間を一体的に通行止め
⇒ 県境の志戸坂トンネルも通行止（「智頭宿交差点（智頭町）」「中町交差点（岡山県）」において迂回誘導）
- ・ 山陰道（鳥取西道路）で通行止め
⇒ 国道9号でタイヤチェックを行い、スタック発生を防止（伏野PA. 龍見台PA. 八束水交差点. 長瀬東交差点においてチェックし、未装着車はUターンを誘導）

⑤ 冬用タイヤ装着等の徹底

- ・ 鳥取自動車道（河原IC・大原IC）において、冬用タイヤやタイヤチェーンの装着を確認・指導
- ・ スタックポイントの手前において大型車にタイヤチェーンの装着を強く呼びかける看板を設置

3 道路利用者等への情報発信

① 道路情報板への道路情報の表示

② あんしんトリピーメール、雪みちなび、ホームページ、ケーブルテレビ、ラジオ（NHK第一、BSS、FM山陰）、SNS等により道路利用者に向けて道路通行状況等を情報発信

[情報発信する内容]

- 道路通行規制情報（通行規制開始・規制解除時）
- 道路路面の積雪状況（雪みちなびで随時情報発信）
- 気象情報（注意報・警報発令時）
- 道路利用者への呼びかけ（異常気象時「不要不急の外出を控えてください」）
- 道路利用者へのお願い（異常気象時「広域迂回を行ってください」）

県民のみなさまへのお願い

除雪作業にご理解、ご協力を！

生活道路の確保と安全な冬道対策として、除雪作業を行っています。安全かつスムーズに除雪作業を行えるよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- 除雪時の作業騒音にご理解ください。
- 除雪の妨げになる路上駐車はやめましょう。
- 玄関先や車庫前の雪かきは各家庭でお願いします。
- 道路ぎわの樹木、竹等は所有者で伐採しましょう。
- 車道への雪出しはやめましょう。

大雪が予想される時は

大雪が予想される時は不要不急の外出は控えましょう。

- 道路の通行止めや車両の立ち往生、公共交通機関の長期間かつ大規模な遅延や運休が発生することがあります。
- やむを得ず来県される際は、大雪が予想される地域を避けた広域迂回にご協力をお願いします。
- 大型車両などの登坂能力の低い車両は、峠など急な坂道を有する道路の通行は避けてください。

米子自動車道の除雪体制

■ 大雪予想時における体制強化《継続》

- 支社、グループ会社からの人員応援により道路巡回体制強化
- 道路巡回班のTeams接続による状況把握
- 受注者からの人員、機械応援による作業体制強化
- 他事務所からの除雪機械応援による除雪体制強化
- 滞留車両発生時に対応するため支援物資、乗員保護班、大型バス、休憩場所（ホテル等）体制確保
- 走行不能車対策として布製タイヤチェーンを巡回車に配備、レッカー配備

■ 冬用タイヤチェック（自動判別装置の導入）《継続》

- 冬用タイヤチェック時にはAIによる自動判別装置を導入（米子IC、摺鉢山チェーンベース）
- 渋滞緩和によるお客様への負担軽減やチェック要員の業務軽減を図る

■ 幅広い媒体での広報実施 《継続》

- 各種媒体により大雪予報、出控え、広域迂回、冬用タイヤ装着・チェーン携行等の注意喚起を実施

ホームページ、テレビCM、ラジオCM、ポスター・デジタルサイネージ、仮設LED情報版
アイハイウェイ（専用サイト）、道路情報版、X（旧ツイッター）

- 通行止め可能性マップをホームページ掲載

■ 大雪対応訓練（R6.12.2）

- 大雪による大規模滞留車両発生想定の中動対応、乗員保護、滞留車流出対応訓練を実施

公共交通機関の対応

(1) 公共交通機関の状況(2/17 10時現在)

<鉄道>JR西日本、智頭急行、若桜鉄道

<バス>日本交通

<航空>ANA、エアソウル、グレートベイ

現時点で気象条件により運休等
が決まっているものはない。

<バス>日ノ丸自動車 ……三朝町内で一部運休区間あり(2/23までの予定)

<船>隠岐汽船 ……フェリーが本日(2/17)高波のため来居(くりい)港への入港なし

※休日・夜間を含め、交通事業者との連絡体制を確立済

(2) 県民等への情報提供

- ・運休等が発生した場合は、交通事業者や県のホームページ、あんしんトリピーメール等で県民に随時情報提供する。
- ・路線バスの遅延状況はバスロケーションシステム「バスキタ！とっとり」のホームページにてリアルタイムで確認可能。

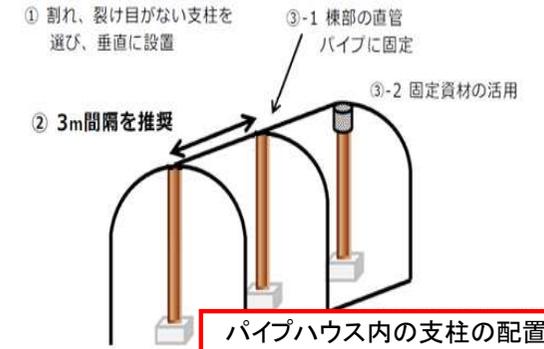
公共交通をご利用の際は、最新の気象情報に加え、公共交通機関の運行情報を各交通事業者のホームページ等で確認の上行動をお願いします。

農林水産関係への対応

農林水産業者、関係団体などへ寒候期における各種対策等、注意喚起を実施

1 農業関係

- 「寒候期における農業技術対策」、「果樹の雪害対策マニュアル」、「農業用パイプハウス強化マニュアル」を踏まえて、雪害・凍結・凍害に対する対策を徹底するよう各市町村、農協、農林局等を通じて生産者へ周知。(2/13)
- 特に新規就農者等へパイプハウスの雪害対策やかん水施設・ポンプの凍結による破損回避の徹底を普及所を通じて周知。(2/13)



耕種農家	<p><果 樹(梨)> ◇積雪前の粗せん定、果樹棚用の中柱(突き上げ柱)を追加補強</p> <p><野菜(秋冬ねぎ)> ◇土寄せの徹底、バンド補強(出荷約5割終了)</p> <p><パイプハウス> ◇防風ネットや寒冷紗を取り除く(雪が滑り落ちにくく、倒壊につながるため)</p> <p>◇支柱の配置(モウソウ竹、間伐材、直管パイプなどをハウス内部で地面から天部に突き上げる)</p> <p>◇アーチパイプ地際部の補強(経年劣化で腐食が進んでいる場合は、補強用のパイプを差し込む)</p> <p>◇降雪前にハウスを密閉(内部の温度を高く設定し、融雪を促すため)</p> <p>◇二重被覆による保温やかん水施設・ポンプの水抜き(畜産施設を含む)</p>
畜産農家	各JA、県農林局等を通じて、生産者へ畜舎の保温対策、給水管の凍結防止等を周知。

2 農地・ため池関係

- 降雪・積雪期における農業用排水路の安全管理徹底について各市町村、土地改良区、県農林局へ連絡。(2/14)

3 林業関係

- 各総合事務所(八頭事務所・林業試験場含む)に対して、管内事業者及び各市町村への大雪に係る災害発生防止に向けた情報収集と安全管理の呼びかけ徹底を連絡。(2/14)
- 各林業関係組合に対して、台風7号で被災した林道等に近づかない等、各組合員への安全対策・安全管理の徹底を連絡。(2/14)

4 水産関係

- 各漁業協同組合や水産関係団体向けに、漁業関係者の安全確保、漁船・漁具、漁港・海岸保全施設、漁業用施設等における防災措置について連絡。(2/14)

学校・教育機関等への対応

1 降雪に係る対応等

○今後の情報に留意し、児童生徒の**安全確保等を最優先**に対応を行う。

2 学校・教育機関への注意喚起等

○早期に気象情報(警報の有無等)を把握の上、児童生徒の安全確保に万全を期することを依頼するとともに、施設設備の被害防止等について、注意喚起する。

○気象庁や各公共交通機関など各機関が発出する気象情報や交通情報の早期把握に努め、遺漏がないよう周知する。

【参考】国公立大学の前期試験(2/25(火)～実施)

鳥取大学・・・2/25(火)、26(水) ※26(水)は医学部医学科のみ

公立鳥取環境大学・・・2/25(火)

関係機関の対応

中国電力(株)・中国電力ネットワーク(株)の対応

○倒木に起因する停電の未然防止

- ・危険木の予防的事前伐採の継続実施
- ・過去の被害状況を踏まえた、より強度の高い電柱への建て替えや配電線ルートの変更 など

○鳥取県等と連携した迅速な被害状況等の情報収集・共有

- ・鳥取県様・自治体様等と連携した、迅速な被害状況等の情報収集とWeb会議での情報共有
- ・ビジネスチャットを使用した県土整備局様・NTT西日本様との倒木情報の共有
- ・早期停電復旧に向けた倒木伐採のための体制整備 など

○きめ細やかな情報発信

- ・停電情報アプリ・HP等での、停電復旧見込み時期等のきめ細やかな情報発信

▼停電情報



NTT西日本(株)の対応

○県関係機関との連携強化

- ・県土整備局様中国電力NW様とのビジネスチャットを使用した倒木等被害の連絡体制構築済み
- ・気象台様からの情報、SNS等からの被害情報の収集体制強化
- ・ホームページ等を活用した通信サービスに関する迅速な情報発信

○災害対策機器の点検、準備

- ・小型ポータブル衛星電話、ドローン、移動電源車等の災対機器の点検、準備済み
- ・通信設備設置局舎へ設置した積雪監視カメラによる積雪量監視
(智頭局、若桜局、八東局、三朝局、生山局)

○社内関係部への指示

- ・被害に備えた保守体制強化、リエゾン派遣の準備を指示済み